

仕様一覧

建築内外装用塗料

F☆☆☆☆

外壁塗装仕様 ネクストコートII

■外壁 標準塗装仕様（新設・窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	ネクストシーラーマイルド (透明)	1	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	ネクストコートII	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めネクストシーラーマイルドを増し塗りし下地補強を行って下さい。

■外壁 クリヤー標準塗装仕様（窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	ネクストコートバインダー SIIIクリヤー	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	ネクストコートIIクリヤー	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※施工前診断を行い、白亜化等級を確認の上、施工して下さい。 ※白化現象防止の為、硬化乾燥までの養生期間を十分に確保下さい。

■外壁 2コートオールインワンプロセス（窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	ネクストコートバインダーSIII (共色)	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	※ネクストコートII	1	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めネクストコートバインダーSIIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。 ※2コートオールインワン仕様は必ずネクストコートバインダーSIIIを使用し、ネクストコートIIは塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

※著しい発錆部はネクストエポプライマーIIを塗布してください。

■外壁 金属面 標準仕様（金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	ネクストエポプライマーII	1	0.12～0.18	塗料用シンナーA 0～5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	ネクストコートII	2	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はネクストエポプライマーIIを増し塗りして下さい。 ※ネクストエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックの標準4色の中から選定下さい。

■外壁 微弾性フィラー仕様（モルタル下地：リシン、吹付タイルなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去。除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	ネクストフィラー	1	0.2～0.4	水道水 2～5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8～1.2	水道水 0～3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	ネクストコートII	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、ネクストカチオンシーラーで増し塗りし下地補強を行って下さい。

■外壁 サーフェーサー仕様（窯業系サイディングボードなどの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去。除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	ネクストサーフ	1	0.2～0.4	水道水 0～5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	ネクストコートII	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、ネクストカチオンシーラーで増し塗りし下地補強を行って下さい。

屋根塗装仕様 ネクストコートルーフII

■屋根 標準塗装仕様（新生瓦・スレート屋根・セメント瓦などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	ネクストシーラーマイルド (透明) ネクストコートルーフバインダー SIII (白・共色)	1～2	0.18～0.23	塗料用シンナーA 0～10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	ネクストコートルーフII	2	0.15～0.18	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでネクストシーラーマイルド・ネクストコートルーフバインダー SIIIの塗回数を増やして下さい。 ※セメント瓦は、ネクストシーラーマイルド・ネクストコートルーフバインダー SIIIを2回以上塗布して下さい。

■屋根 金属面 標準仕様（銅板、トタン、鉄部などの塗替え）

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m ² /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗 (錆止)	ネクストエポプライマーII	1	0.12～0.18	塗料用シンナーA 0～5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	ネクストコートルーフII	2	0.12～0.15	塗料用シンナーA 0～20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※発錆が認められない場合は下地調整後、ネクストコートルーフIIを直接塗布することが出来ます。 ※ネクストエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックの標準4色の中から選定下さい。

施工上の注意事項・要点

- 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗装を避けてください。外部の塗装で降雨の恐れがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 飛散防止のため養生を行ってください。色相によっては降雨、結露により濡れ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。塗膜性能上問題はありません。
- 塗装後、24時間以内に降雨、結露がありますと白化やしみが残る場合があります。
- 低温、高湿度、通風の無い場合には白化やしみが残る場合があります。乾燥条件によって塗膜に粘着を感じるがありますが、時間とともに粘着感はなくなり、塗膜性能上問題はありません。
- 笠木、天端など、長時間水が滞留する個所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合があります。
- たえず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。

安全衛生上の注意事項

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 閉じん、ガス、蒸気/スプレーなどを吸入しないでください。
- 取扱後は、手洗いおよびうがいも十分に行ってください。
- 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。

- 閉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けてください。
- 胃腸した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- 容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。

- 新設仕様の場合は、溶剤形シーラーを塗装してください。
- 下地・旧塗膜がぜい弱な場合は、溶剤形シーラーをお使いください。
- 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠へい力不足、仕上がりが不良となりますので注意してください。
- はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合は、塗付量、表面肌が異なり、色相差が出ますので、はけ塗りの部分は、希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃える様に仕上げてください。ローラー目により、色相が異なって見えることがあります。
- 下塗り材の微弾性機能は、塗付量によって異なりますので、所定の塗付量を塗装してください。
- よこれ、きずなどにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ず取っておき、同一塗装方法で補修塗装を行ってください。
- 各工程の塗装間隔は、所定の塗り重ね乾燥時間を厳守してください。

- シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、取輪割れなどの不具合を起すことがありますので、行わないでください。やむを得ず行う場合は、適切な下塗り材処理を行ってから塗装してください。
- 被塗物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が発現されない場合があります。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは洗浄などで必ず除去し清浄な面としてください。付着阻害を起すおそれがあります。
- 既存塗膜のはく離個所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- 劣化した塩ビル銅板の上の塗装は避けてください。
- 乾燥した塗膜に付いた汚れは、シンナーなどで拭かず、中性洗剤で洗浄してください。
- つや調整品は、被塗物の形状や素地の状態、膜厚や色相などにより、実際のつやと若干違って見える場合があります。見本版、またはあらかじめ試し塗りを確認してください。

東北ケミカル株式会社

〒984-0831

宮城県仙台市若林区沖野4-2-5 TEL：022-294-4130 FAX：022-294-4133

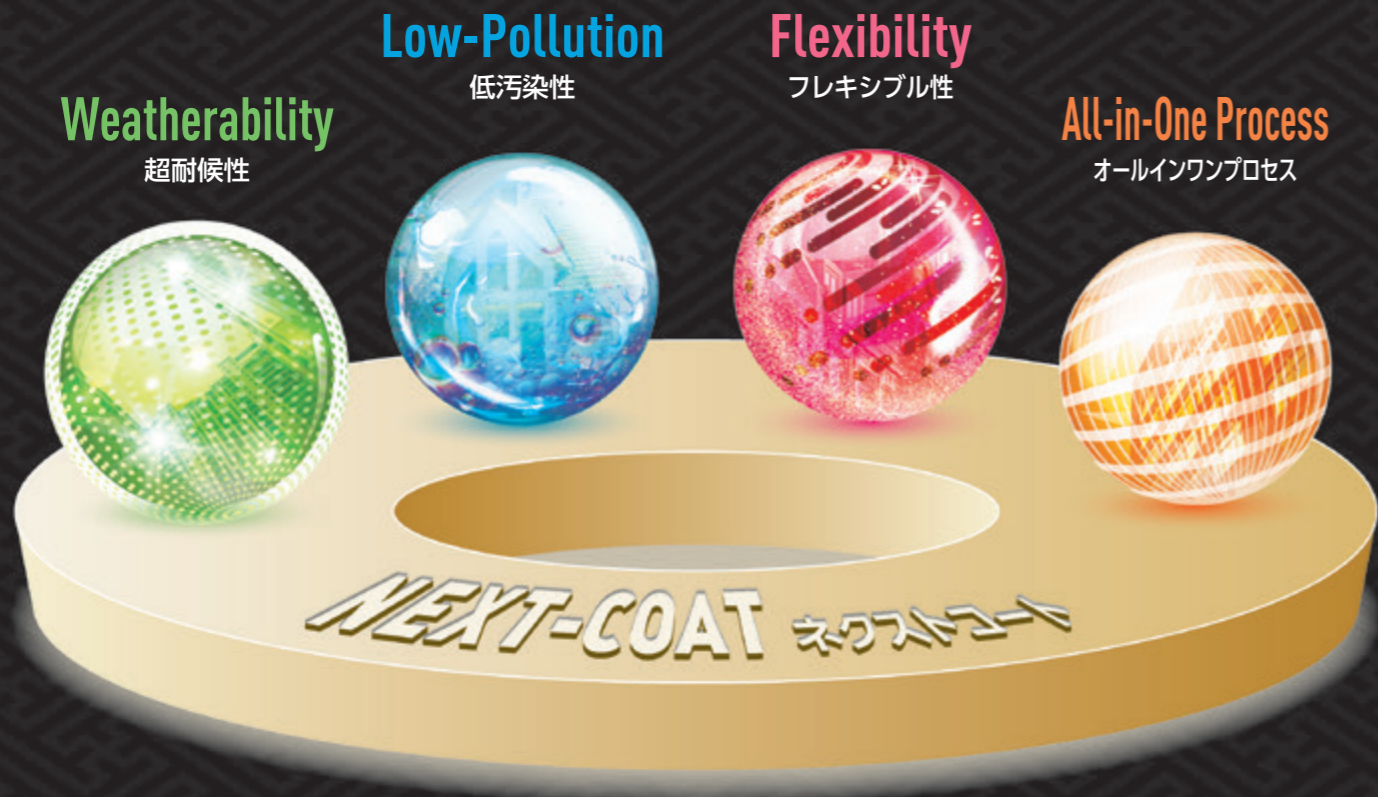
※本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

204-16886-01

2022.01

ネクストコートII

無機成分とラジカル制御が変えた
ハイグレード無機塗料の新基準。



Weatherability
超耐候性

Low-Pollution
低汚染性

Flexibility
フレキシブル性

All-in-One Process
オールインワンプロセス

超耐候性

最強の耐候性を実現する無機成分「オルガノポリシロキサン」と4フッ化フッ素を融合することで紫外線や雨・風にも強い塗膜を実現しました。

フレキシブル性

硬く割れやすい無機成分を、独自の樹脂合成技術により配合し、フレキシブル性を向上させました。

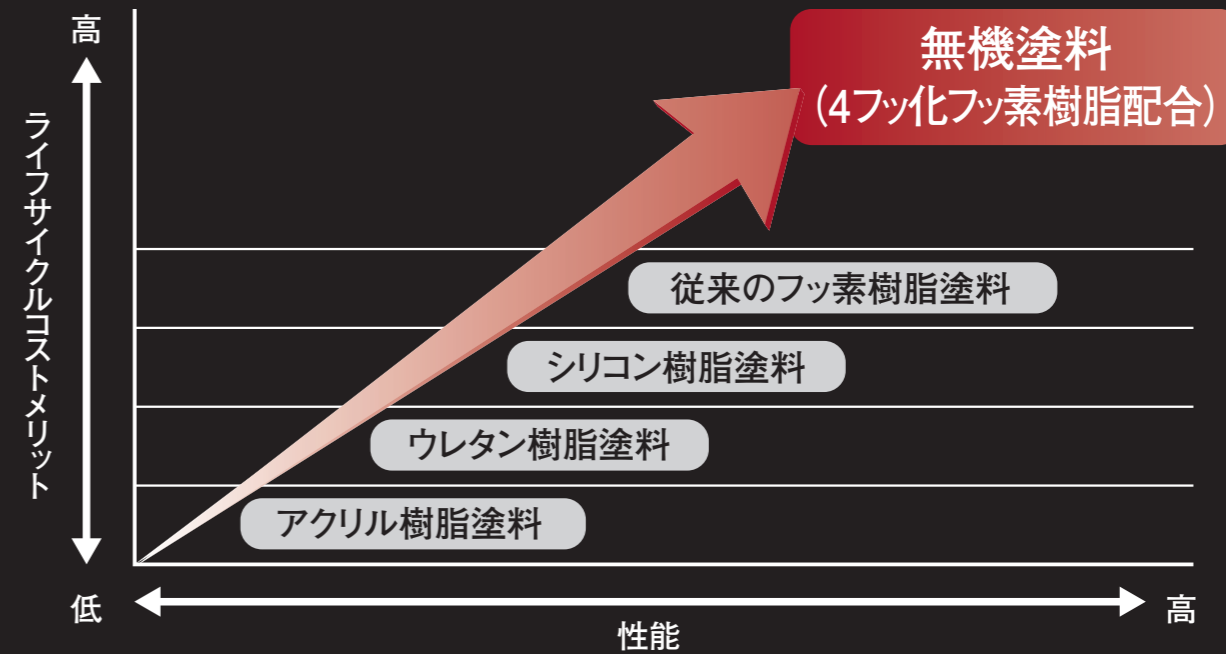
低汚染性

フッ素樹脂塗料等の高耐候性塗料は汚れやすいという課題がありました。ネクストコートIIは無機成分を配合することで低汚染性を実現しました。

オールインワンプロセス

オールインワン工法に対応できる使いやすさを実現し、コスト削減にも貢献します。

今までのフッ素塗料を超える、超高性能無機塗料。



ネクストコートIIシリーズ				
18~20年に1回塗替え(20年間に1回)				
無機	1回目			
フッ素	10~13年に1回塗替え(20年間に2回)		2回目	
シリコン	7~10年に1回塗替え(20年間に2回)			
ウレタン	5~7年に1回塗替え(20年間に3回)		2回目	
アクリル	3~5年に1回塗替え(20年間に4回)		3回目	
	1回目	2回目	3回目	4回目
	初回の塗替え			20年

宮古島の苛酷な環境で実証実験を実施

本州の3倍以上の促進率をもち、日本一過酷な環境と言われる沖縄県宮古島。KFケミカルはこの過酷な環境の下で実証実験を行っております。この実証実験を基にネクストコートIIは強い紫外線、雨風に野ざらしの状態に耐えうる優れた塗料である事を実証しております。

